

分類	健康	テーマ	病気のとくに使うことば（擬音語・擬態語）
目標	どう具合が悪いかを表現できる。友達にアドバイスができる。		
教材	病気のとくに使うことば	その他 資料	ロールプレイカード
時間	内容	流れ（問いかけ）	語彙・文型
0～0.30	自己紹介	名前・国・住んでいるところ・ 日本に住んでどのくらい・ 去年、かかった病気は？ そのときどうしましたか？	病気 病気にかかる 風邪をひく 花粉症
0.30～ 1.15	資料を 読む	<p>どう具合が悪いか言ってみましょう</p> <p>・どんな具合ですか？どんな症状がありますか？</p> <p>①頭が痛い ②くしゃみが出る ③せきが出る ④鼻水が出る ⑤鼻水が出る・鼻が詰まっている ⑥のどが痛い ⑦熱がある・熱っぽい ⑧寒気がする ⑨食欲がない・気持ちが悪い ⑩吐いた ⑪お腹が痛い・げりをしている ⑫動悸がする ⑬胸が苦しい ⑭胸がゼイゼイいう</p> <p>ほか</p> <p>デモンストレーション：日本人の会話（近所の人と）</p> <p>・どんなふうに説明しますか？</p> <p>テキストを読む</p> <p>・具合が悪い人に、なんて言う？</p>	<p>具合が悪い</p> <p>「～んです。」</p> <p>症状 熱っぽい 風邪を引いた 風邪気味な ぜんそく 良くなる・ひどくなる</p> <p>（どうぞ）お大事に ゆっくり休んでください 「～した方がいいですよ」 （「～するといいですよ」）</p>

1.15～ 1.55	ロールプレイ	ロールプレイ:話してみよう(会社、病院) ・例文を読む ・「～んです」を使って、やってみる	・話し言葉である ・擬音語・擬態語は子供だけでなく大人も使う ・病院でも使える
1.55～ 2.00	まとめ		